

第2回名古屋市スポーツ市民局指定管理者選定委員会スポーツ施設第2部会 議事要旨

○日 時：令和6年9月18日（水曜日）午前9時15分～午後0時15分

○場 所：名古屋市役所西庁舎12階 西12D会議室

○出席者：（委 員）加藤義人委員、石井立夏委員、大島尚美委員、水藤英司委員、
福谷朋子委員、舟橋弘晃委員
（事務局）課長補佐（スポーツ環境整備） 他

○議 題

- 1 ヒアリング審査について（非公開）
- 2 候補者及び次点候補者の選出について（非公開）

※指定管理者の選考審査において、審査の過程を公開すると、法人等に明らかに不利益を与えると認められる情報が含まれ、また、選定委員の率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が不当に損なわれる恐れがあることから、非公開とした。

○議事要旨

- 1 ヒアリング審査について
各申請団体のプレゼンテーションとそれに対する質疑応答を経て、審査基準に基づき各委員による申請団体の評価を行った。
- 2 候補者及び次点候補者の選出について
事務局より資料に基づいて説明を行い、質疑応答を行った。また、評価結果に基づき候補者及び次点候補者を選出した。

○委員から出された主な意見

【金城ふ頭アリーナ JCN トリニティ】

- ・本市スポーツ施設の管理運営実績が豊富であることによる安定的な管理運営や、近隣施設との連携において多面的な効果が期待できる。
- ・大会誘致をはじめとした、施設の特徴を活かした様々な提案があり、これまでにない新しいスポーツ観戦の機会等が増加することが期待できる。
- ・施設の現状に対する課題意識を持ち、独自の提案をしている点が評価できる。

【TAC・名古屋オーシャンズ共同事業体】

- ・本市スポーツ施設の管理運営実績とこれまで当該施設をホームアリーナとして活動していたスポーツチームとの共同での取り組みは評価できる。
- ・近隣施設と一緒に取り組んでいく工夫がみられる。
- ・スポーツチームが構成団体に含まれる特徴が提案内容に盛り込まれることを期待したい。

【ユニオンビズ株式会社】

- ・目標水準を高めに設定している点は評価できる。
- ・マネジメント部門による新たな事業展開が期待できる。
- ・大会誘致の計画の熟度を高め、より実現性のある提案を期待したい。